

NWEC の研修がきっかけで議員になった！

福岡県 北九州市議会

森本 由美（もりもと ゆみ） 51 歳

1997 年 8 月、東京から北九州市に転職したばかりの私は、職場から国立婦人教育会館の「女性学・ジェンダーフォーラム」に研修で派遣してもらいました。ワークショップは各自興味のあるものを 2 つ選べたのですが、なぜか私は 2 つとも女性と政治を選択しました。

アメリカの大学院で政治学を学び、アジアの途上国女性の支援に携わりたいと 1 年前に帰国してきたのですが、参加したワークショップで日本では女性議員があまりにも少ないことを知り、大変衝撃を受けました。そして、自分の足下である日本で女性議員を増やすことが自分の使命だと考えるようになりました。

ワークショップを主催していた福岡市のグループに研修後、すぐ連絡を取り、そのグループが実施した女性の政治スクールを受講し、翌年 1998 年に地元北九州市で女性が政治や選挙を学ぶ女性団体を立ち上げ、学習会や政治スクールを開催しました。この活動がきっかけで政党に立候補を要請され、女性議員を増やすためならと決意をし、2000 年 6 月の総選挙を経て、2001 年 1 月末の北九州市議選で初当選しました。現在 5 期目になりますが、男女平等参画社会の実現と女性議員を増やすことは、私の活動のベースとなっています。

NWEC の研修で女性と政治のワークショップを受講していなかったら、おそらく私は議員になっていなかったと思います。

多くの女性に NWEC の研修を受講してもらい、私のように新しい自分や進むべき道を見つけてもらいたいです。